

# COMPASS

答えの無い問いを探していく。そんな時代だから目指す方位を指し示すものが要る。そのようなものに私はなりたい。

今年度の全国学力・学習状況調査の各教科で授業改善につなげていただきたい問題等を「授業実践アイデア例」として作成しました。今後3号にわたり、その概要をこのCOMPASSでお伝えします。

詳細な単元の流れ等は、HPにアップしていますので、是非御活用ください！

※詳細は[こちら](#) または二次元コードで御覧くださいー



## 小学校国語編 授業改善のポイント！

### 2 問四【領域「C読むこと」 オ 考えの形成】

【出題の趣旨】文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるか。

- 問題概要 「健康に過ごすために、複数の文章を選んで読み自分ができそうなことを考えてまとめる。」
- 条件 ① 資料を読んで分かったことについて、次のことを書いている。
  - a 運動について b 食事について
- ② 分かったことをもとに、これから自分ができそうなことを書いている。
- ③ 80字以上、100字以内で書いている。

自校の結果を  
記入し、分析  
しましょう

平均 正答率	自校	千葉県	全国	無解答率	自校	千葉県	全国
		55.8%	56.2%			9.1%	8.5%

**課題** 誤答の解答類型を分析すると、「考えの形成」よりも「資料を読んで分かったことについて書く」という条件を満たしていないものの割合が高いことがわかりました。

- 授業改善案**
- ① 千葉県の「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムを活用して、単元計画を作成する。
  - ② 複数の情報を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる場面を設定する。

### 授業実践アイデア例

## 校長先生に提案しよう



実践モデルプログラム	主な内容	授業改善のポイント
<b>見いだす</b> 目的の確認、 見通しをもつ	○校長先生に、校長室で飼いたい生き物について提案する。 ○提案文の書き方、どのようなことに気を付ければよいか等について考える。 ○学習計画を立て、単元のゴールまでの流れを確認する。	<b>目的と相手</b> を明確にすることで、児童に提案するという切実感をもたせる。
<b>自分で 取り組む</b> 読み取る、 考えを形成	○本やインターネットで生き物の特徴や飼い方、飼育することのメリット等の情報を集め、自分の提案に必要な情報をメモする。 ○提案文の条件(文字数、図や写真の入れ方等)を確認する。 ○目的と相手を考慮して、書き表し方を工夫しながら書く。	<b>ICTを活用</b> することで、全文を一覧できたり、必要な情報を視覚的に捉えたりすることができるようにする。
<b>広げ深める</b> 共有	○ICTのコメント機能やメッセージ機能で、友達や先生とやり取りをする。 ○友達の意見を参考にしながら、自分の提案文を推敲する。	<b>ICTのコメント</b> やメッセージ機能を活用することで、自分の意見を再検討することができるようにする。
<b>ま と め あ げ る</b> 発表、 ふりかえり	○校長先生の前で、提案文を発表する。 ○友達の提案文のよいところを伝え合う。 ○自分の提案文のよいところやこの単元で学んだこと、できるようになったこと等について、ふりかえりを行う。	<b>ふりかえりの観点</b> を示すことで、学習を深めることができるようにする。

# 中学校国語編 授業改善のポイント！

1 問四【領域「A話すこと・聞くこと」 エ 構造と内容の把握、精査・解釈、考えの形成、共有】

【出題の趣旨】 聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめる

●問題概要 「インタビューを通して自分が考えたことを  
あなたならどのように話しますか。」

●条件 ① 【インタビューの様子】から話の内容を具体的に取り上げる。  
② 「社会で働く上で大切なこと」について考えたことを書く。

無解答率が  
高いですね。

自校の結果を  
記入し、分析し  
ましょう

平均 正答率	自校	千葉県	全国	無解答率	自校	千葉県	全国
	%	81.1%	82.5%		%	12.0%	10.8%

課題 誤答の解答類型を分析すると、「自分の考えを書く」という条件を満たしていないものの割合が高く、「目的意識」をもって聞くことが課題であることが分かりました。

## 相手の思いを引き出すインタビューを通して自分の考えをまとめよう

思・判・表 A話すこと(1) ア・エ

授業改善のポイント 教科等横断、目的意識、ICT活用

### 見いだす

- “総合的な学習の時間”の学習内容を想起し、単元のゴールへの見通しをもつ。
- 実際のインタビュー動画から、話者の思いや考えを聞き出すインタビューにするためにはどのようなことに気を付ければよいかを考える。 **教科等横断**

### 自分で取り組む

- インタビューをする相手を決め、質問内容を考える。事前に情報を収集し、相手について<知りたいこと>をメモにまとめる。 **目的意識**

### 広げ深める

- インタビューをする。相手の発言を引き出す質問をする。タブレットの録音機能を活用し、内容を記録として残す。 **ICT活用**

### まとめあげる

- インタビュー内容を聞き返しながらか学習を振り返る。単元の学習後には、“総合的な学習の時間”の学習内容に生かす。 **教科等横断・目的意識・ICT活用**

### インタビューの様子

毎日、課題の解決に頭を悩ませています。そういうとき、私は仲間と話し合うようにしています。

星野さんのお話を伺い、自分とは異なる考えや見方を生かすことの大切さが分かりました。私も社会で働くときには、仲間と話し合うことを大切にしようと思いました。

星野さん

南さん

①問四は平均正答率は8割を超えていましたが、実際のインタビュー場面で、南さんのように自分の考えを伝えられる生徒はどのくらいいるのでしょうか。

### 各学年の指導事項は...

#### 【第1学年】

必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえ、自分の考えをまとめること。

#### 【第2学年】

論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。

#### 【第3学年】

話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりすること。

## 学力向上の窓「知識及び技能」の確実な定着も！！

今年度の小学校及び中学校の国語科の課題としては、正しく漢字を書くことや歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すなど、「知識及び技能」に関する問題の正答率が低かったことが挙げられます。「知識及び技能」は「授業実践アイデア例」で示している「思考力、判断力、表現力等」を身に付けるための土台ですので、確実な定着を図っていきましょう。